

図書だより 4月号

羽幌高校図書局 発行
2019. 4. 25.



終わってしまった春休み。皆さんはどう過ごしていましたか。遠くへ行ってしまふ先輩やお世話になった先生方と良い思い出は作れましたか。新しい年度に向け、勉強に励みましたか。何か一冊でも本は読みましたか。私は沖田円さんの『僕は何度でも、きみに初めての恋をする。』という本を読みました。図書室にもある本なので気になる方は是非図書室へお越しください。

さて、4月8日は羽幌高校の入学式でした。私も一年前は胸を期待と不安に膨らませ、入学する側だったことを思うとなんだか懐かしい気持ちになります。月日が経つのはあっという間ですね。1年生の皆さん、宿泊研修はどうでしたか。新しい友達と交流を深めることができましたか。2年生の皆さんはクラス替えがありましたね。新しいクラスにはもう慣れましたか。3年生の皆さんは高校最後の一年が始まりましたね。様々な場面で最後という言葉が付きますね。どんな人にとっても時間は平等に流れて行きます。今というこの瞬間は二度とやって来ません。そう思うと時間を大事に使いたいと思いますね。今を大事にするという題材で私のおすすめの本は湊かなえさんの『リバース』や住野よるさんの『君の臍臓を食べたい』です。この2冊も図書室にありますので是非借りに来て下さい。

晴耕雨読

今回のテーマ【図書局で楽しかったこと】



前号編集後記より、テーマを抜粋してコーナーにしてみました。このコーナーは前号で出されたテーマについて次の担当が話すというものです。

さて、今回のテーマは「図書局で楽しかったこと」。考えたのですが、やはり私にとっては日常の一言に尽きますね。局員と会話しながらの作業や、読み聞かせの練習、ポスターの作成と取り留めのない日常にこそ楽しいことが詰まっていると思います。こんな図書局で一緒に活動してみませんか？図書局はいつでも局員を募集しています。次回のテーマは【今年度の目標】です。お楽しみに～！！

編集後記

4月ということで、今号は春らしい色合いを意識して作成しました。局員のおすすめ本に興味が出てくださった方は気軽に図書室にお越し下さい。これからも皆様に興味をもって読んでいただけるような内容をお届けできるよう頑張ります。

局員のおすすめ本

『くちびるに歌を』 中田永一 著 / 小学館

長崎五島列島のある中学校の合唱部では、全国コンクール出場を目指して課題曲「手紙～拝啓十五の君へ～」を練習する日々が始まっていた。新しく合唱部の顧問になった新米教師の柏木は、生徒達に十五年後の自分に向けた手紙を書く宿題を出した。その手紙には誰にも言えない、彼らの等身大の思いが詰まっていた____。

新垣結衣さん主演で映画化もされたこの作品。生徒達と柏木先生の紡ぐ心温まる青春のお話は難しい表現も少ないので読みやすく、読書が苦手という方でも手にとっていただきたい一冊です。



『5分後に涙のラスト』 エブリスタ 編 / 河出書房新社

ある男が何をしても死のうとする彼女を助けるために過去アプリを使い一年前の自分にメッセージを送ります。果たして彼女の未来を変えるのでしょうか？それとも「運命」は変えられないのでしょうか？上記の『不変のディザイア』を含む8編がこの本に収録されています。短編でとても読みやすく、面白い話がたくさん入っている本です。ラストはどれも衝撃的で、一度本を読み進めると手が止まらなくなります。おすすめの本ですのでぜひ3階の図書室に来て借りて読んでください。



今月の貸し出し冊数 **13冊！！**

皆様の来館を局員一同心よりお待ちしております！！

